

**お知らせ** 第4回 いがまち解放講座

**【とき】** 2月18日(金)  
午後7時30分～9時  
**【ところ】** いがまち公民館  
**【演題】**  
「ハンセン病回復者の人権について」  
**【講師】** 岩脇 宏二さん  
**【問い合わせ】**  
いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

**お知らせ** 要約筆記奉仕員の派遣

要約筆記奉仕員は、社会生活などにおけるコミュニケーションを文字にして伝えます。  
※手話通訳者の派遣事業も行っています。

**【派遣対象】**

聴覚障害および音声・言語機能障害の手帳をお持ちで、社会生活上必要不可欠な用務に意思伝達の仲介をする人がいない場合

**【派遣地域】**

市内(原則)  
※利用料は無料ですが、病院やそのほかの施設で駐車料金などが必要な場合は、依頼者の負担となります。

**【問い合わせ】**

障がい福祉課  
☎ 22-9656 FAX 22-9662  
各支所住民福祉課

**お知らせ** 就職セミナー  
(U・J・Iターンを含む  
合同求人説明会)

**【とき】** 2月21日(月)  
午後1時～4時  
**【ところ】** 上野フレックスホテル  
**【対象者】**  
○平成24年3月卒業予定の大学生・短大生・専門学校生  
○平成23年3月卒業予定の大学生・短大生・専門学校生・高校生  
○職業についていない人  
**【求人企業】** (予定)  
市内企業・周辺企業など約40社  
**【問い合わせ】**  
上野商工会議所 ☎ 21-0527  
伊賀市商工会 ☎ 45-2210  
商工労働観光課  
☎ 43-2306 FAX 43-2311

**お知らせ** 人権パネル展

**【とき】**  
2月14日(月)～25日(金)  
午前9時～午後5時  
※土・日曜日を除く。  
**【ところ】** いがまち人権センター  
**【展示内容】**  
「部落差別撤廃のための2010年度いがまち人権センター活動パネル」  
**【問い合わせ】**  
いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

**お知らせ** 自動販売機設置事業者を  
公募します

市施設へ自動販売機を設置する事業者の一般競争入札を行い、公有財産の有効活用を図ります。

**【対象施設】** 11施設  
※本庁南庁舎・各支所・斎苑など  
**【設置期間】** 4月1日から1年間  
※最長5年

**【入札予定日】** 3月4日(金)  
参加要件および設置に関する条件など、市ホームページに実施要領を掲載しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

**【問い合わせ】** 管財課  
☎ 22-9610 FAX 24-2440

**お知らせ** 第3回 これからの  
移動送迎を考えるつどい

**【とき】** 2月13日(日)  
午後1時30分～  
**【ところ】** 大山田福祉センター内  
ふれあい広場  
**【内容】** 地域における移動制約者支援の事例報告会  
**【コーディネーター】**  
大阪大学大学院 助教  
猪井 博登さん  
**【問い合わせ】**  
介護高齢福祉課  
☎ 26-3940 FAX 26-3950

**聴診器**  
市民病院だより



毎年『がん検診』を勧めるワケ！

伊賀市健診センター 山岡 久芳



厚生労働省の死亡率の推移をみると、昭和56年ごろから「がん」は死因別の第1位となり、平成20年には全国で約34万人が亡くなっています。平成21年においては、国内の総死亡者数は、年間約114万人で実に3人に1人の割合で、がんの疾病により命を落していることとなります。

最近の研究では、どんなに健康な人の体でもがん細胞ができ、毎日駆除されていることが分かっています。がん細胞ができると、そのつど駆除をしているのが免疫細胞(リンパ球=血液の一種で体内の異物を監視、駆除する働きを持つ)です。しかし、生活習慣・遺伝子の突然変異・体調不良などにより免疫細胞もがん細胞を見逃してしまうことがあります。こうして生き残った、たった1個のがん細胞が、1個が2個、2個が4個、4個が8個と時間とともに倍々に増えて「がん」に成長していきま

す。文献によれば、1つのがん細胞が1cm(1g)の大きさになるには、10年前後の時間がかかるといわれています。一般的な人間ドックや生活習慣病予防健診などでは、早期に発見できる「がん」の大きさは、およそ1cm以上からです。また、早期がんとは約2cm程度までを指しますので、この大きさまでのがんを見つけることが非常に重要です。しかし、がんの種類により異なりますが1cmのがんが2cmになる期間としては、約1年～1年6カ月程度で急激に成長しますので、やはり早期発見する切り札は「毎年のがん検診」ということとなります。



子宮がん検診は20歳以上、肺がん・胃がん・大腸がん・乳がんなどのがん検診については35～40歳以上、また、高齢になってもがん検診は必要です。必ず、年に1回各種がん検診を受けましょう。

**お知らせ** 図書刊行のお知らせ

伊賀古文献刊行会では、城下町、上野の町方文書である『伊賀上野東町文書』を翻刻刊行しました。また、品切れとなっていた『伊賀旧考・伊賀乱記』を再版しましたのでお知らせします。

いずれも上野図書館で購入（1冊3,500円）することができます。

**【問い合わせ】**

上野図書館  
☎ 21-6868 FAX 21-8999

**イベント** 伊賀上野・城下町の  
おひなさん

**【と き】**

2月5日(出)～3月3日(木)  
午前10時～午後4時

**【ところ】** 本町通り沿いを中心に、町屋や商店など約60カ所

**【内容】**

- 新旧さまざまなひな人形の展示
- おひなこけし製作体験
- 俳句の募集
- ひな祭りの絵手紙の展示
- ※飲食店や和菓子店では、ひな祭りをテーマにしたランチメニューやお菓子などの販売を行います。

**【問い合わせ】**

伊賀上野・城下町のおひなさん実行委員会事務局(商工労働観光課内)  
☎ 43-2309 FAX 43-2311

**お知らせ** 上野同和教育研究協議会  
第3回 連続講座

**【と き】** 2月19日(出)  
午後7時30分～9時10分

**【ところ】**

ゆめぼりすセンター 大会議室

**【演題】**

絵本『ゆう子ちゃんと万華鏡』制作にあたって

**【講師】** 松岡 克己さん  
山中 理恵さん

**【問い合わせ】**

上野同和教育研究協議会事務局  
☎ 26-7677 FAX 26-7677

**お知らせ** 市民公開講座

**【と き】** 2月20日(日)  
午後2時～4時

**【ところ】** ヒルホテル サンピア伊賀 4階「白鳳の間」

**【講演】**

- ①「三重県における地域医療の現状と将来展望～三重大学医学部の役割～」
- ②「上野総合市民病院の展望について」

**【講師】**

- ①三重大学大学院医学系研究科長 医学部長 登 勉さん
- ②上野総合市民病院 院長 三木 誓雄

**【問い合わせ】**

上野総合市民病院庶務課  
☎ 24-1111 FAX 24-2268

**お知らせ** 春休み中の障がい児童の  
支援について

**【対象者】** 障がいのある小学生  
※卒業する児童を含みます。

**【と き】**

3月10日(木)～4月8日(金)  
午前9時30分～午後4時  
※土・日曜日・祝日を除く。

**【ところ】** 阿山保健福祉センター

**【利用者負担】**

自立支援給付費の1割(原則)

**【申込期限】** 2月18日(金)

**【申込先・問い合わせ】**

障がい福祉課  
☎ 22-9657 FAX 22-9662

**お知らせ** 再生品展示販売

粗大ごみとして受け入れた木製家具などを修繕し、再生した品々を展示入札の方法で販売します。

**【展示入札期間】**

2月6日(日)～24日(木)  
平日：午前9時～午後5時  
日曜日・祝日：午後1時～5時  
※土曜日を除く。

**【開札日】** 2月25日(金)

**【ところ】**

伊賀南部クリーンセンター リサイクルプラザ1階(奥鹿野1990)

**【問い合わせ】**

伊賀南部環境衛生組合  
☎ 53-1120 FAX 53-1125

**明日** に 向かって

～差別をなくしていくために～

**いじめと人権侵害**

—教育総務課—

■このコラムは毎回いろいろなテーマで人権についてお話しています。

いじめにより子どもたちが自らその命を絶つという痛ましい事件が相次いでいます。いじめは、時としてひとりの人間を死に追いやることのあるほどの大きな問題です。どんな理由があっても、子どもたちが自らの命を絶つということはあってはならないことであり、深刻に受け止めなければなりません。

市内でも、残念なことはいじめ事案は発生しており、今年度は、小・中学校で12月までに4件が報告されています。いじめは決して許されないことであり、また、どの子どもにも起こり得る問題であることを認識するとともに、いじめの兆候をいち早く把握し、迅速に対応する必要があります。

教育委員会では、「人権・同和教育基本方針」を策定し、学校教育および社会教育における人権同和教育の基本的な考え方を明らかにしています。その中で、私たちは差別の現実から深く学び、国際的な人権教育やほかの人権侵害に対する取り組みにも学びながら、インターネット

による人権侵害など、新たな人権問題にも迅速に対応できる体制を整えています。

また、「学力の向上」「人権・同和教育の推進」「キャリア教育の推進」の3つの教育目標を掲げています。この内容は、子どもたちが安心して学べ、居心地のよい仲間の中で、将来の展望を持ち、その実現のために基礎的・基本的な学習に意欲的に取り組めるよう支援していくことです。

いじめを根絶するためには、いじめる側、いじめられる側だけではなく、周囲で見ている子どもたちが仲間とつながり、陰湿な行為を止める、悪いことを「悪い」と言える意思や行動力のある子どもたちを育てていかなければなりません。

子どもたちは次代を担う地域の宝です。まわりの大人たちから見守られて育った子どもたちは、きっと素晴らしい未来を切り拓いてくれるはずで